

1. 社会・治安情勢

- (1) リオ市は、オミクロン株の感染拡大による更なるコロナ感染状況の悪化が見られるとして、1月21日、2月末に予定されていたカーニバルを4月に延期することを発表した。その後、3月7日には、コロナ感染者数及び死者数の減少が認められるとして、リオ市においてマスク着用義務の撤廃が発表された。
- (2) 夏本番を迎えたりオでは、コロナ感染状況が落ち着きを見せたことと相まって観光客が増加しており、ゾナスル地区の海岸で集団強盗（アハスタウン）も発生するなど、犯罪発生の増加が認められた。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) リオ州公安統計院（ISP）によれば、2021年度第4四半期（1～3月）中のリオ州内における殺人事件発生件数は、760件で、前期（第3四半期）と比べて約3%増加した。
- (2) また、リオ州内における強盗事件発生総数は、25,191件（前期比+3%）と微増しており、特に屋外での強盗（車両強盗、通行人強盗、携帯電話強盗）で増加が認められた。
- (3) リオ市の主要観光地であるコパカバーナ及びイパネマ地区では、通行人強盗が413件（前期比+41%）、携帯電話強盗が208件（前期比+37%）と増加するなど、街頭での犯罪が増加しており、観光客等の増加による路上犯罪に警戒が必要である。

3. リオ州犯罪発生状況（2021年度）

| | 第1四半期 (4～6月) | 第2四半期 (7～9月) | 第3四半期 (10～12月) | 第4四半期 (1～3月) |
|--------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|
| 殺人 | 798 | 772 | 736 | 760 |
| 強姦性交等 | 1,194 | 1,283 | 1,316 | 1,381 |
| 商業施設強盗 | 886 | 756 | 666 | 651 |
| 住居侵入強盗 | 255 | 224 | 261 | 182 |
| 車両強盗 | 6,009 | 6,233 | 5,218 | 5,776 |
| 通行人強盗 | 10,149 | 10,218 | 8,969 | 9,345 |
| 交通機関内強盗 | 2,793 | 2,217 | 1,799 | 1,620 |
| 携帯電話強盗 | 3,600 | 3,575 | 3,340 | 3,534 |
| 強盗総数 | 29,003 | 28,768 | 24,543 | 25,191 |
| 窃盗総数 | 26,466 | 28,188 | 31,094 | 37,643 |
| 取扱件数 | 147,695 | 155,149 | 157,726 | 182,058 |
| ※警察介入の際の致死事件 | 350 | 290 | 257 | 318 |

4. 一般事件等（邦人の安全に係るものを抜粋）

（1）集団強盗（レメ海岸）

1月27日午後、ゾナスル地区レメ海岸において、集団強盗（アハスタウン）が発生した。事案の発端は、レメ海岸を縄張りとするグループと、他のグループとの間に喧嘩が発生したことにあつたようだが、その後、両グループや海岸にいた遊泳客を含めた50人以上が混乱状態となり、そのなかで窃盗等が発生した模様。

（2）銃撃事件（リオ市北部コルドビル地区）

2月1日、母親が運転する車両が、道を誤ってファベラ内に入ってしまった際に銃撃され、同乗していた17歳の少年が頭を撃たれた。

（3）強盗致傷（コパカバーナ地区）

3月8日未明、宿泊客の女性が、コパカバーナ地区にあるホテル前に設置されたベンチに座り、一人でタバコを吸っていた際、犯人が近付いてきて携帯電話を奪おうとしたため逃げだそうとしたところ、背中や首など5カ所を刺された。

5. テロ・爆弾事件発生状況

事件の発生は認知していない。

6. 誘拐・恐喝事件発生状況

邦人被害は認知していない。